

2019年10月29日

各位

会社名 デクセリアルズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 新家 由久
 (コード番号: 4980 東証第一部)
 問合せ先 上席執行役員 CFO、総合企画部門長
 左奈田 直幸
 (TEL 03-5435-3941)

2020年3月期 第2四半期(累計)業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年4月25日に公表いたしました2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績数値との差異についてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	28,700	1,700	1,600	1,000	16.51
実績値 (B)	29,925	2,827	2,911	2,066	34.06
増減額 (B-A)	1,225	1,127	1,311	1,066	—
増減率 (%)	4.3	66.3	82.0	106.6	—
(参考) 2019年3月期第2四半期(累計)実績	30,378	1,952	2,253	1,463	24.20

2. 差異の理由

2020年3月期の第2四半期(累計)連結業績は、引き続き事業環境が厳しい中、異方性導電膜(ACF)カテゴリでは、スマートフォン向けACFの数量が伸び、さらに車載向けでも好調に推移しました。また光学樹脂材料カテゴリでは、スマートフォンのカメラモジュール向け精密接合用樹脂の新規採用が増加したことなどから売上高が予想を上回り、これに伴い営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益も予想を上回りました。

なお、第3四半期以降については、米中貿易摩擦や地政学リスクなど、事業環境はさらに不透明感が増し予断を許さない状況です。このことから通期の業績予想については、2019年4月25日に公表した予想を据え置くことといたします。今後の業績動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

<業績予想に関する注意事項>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上